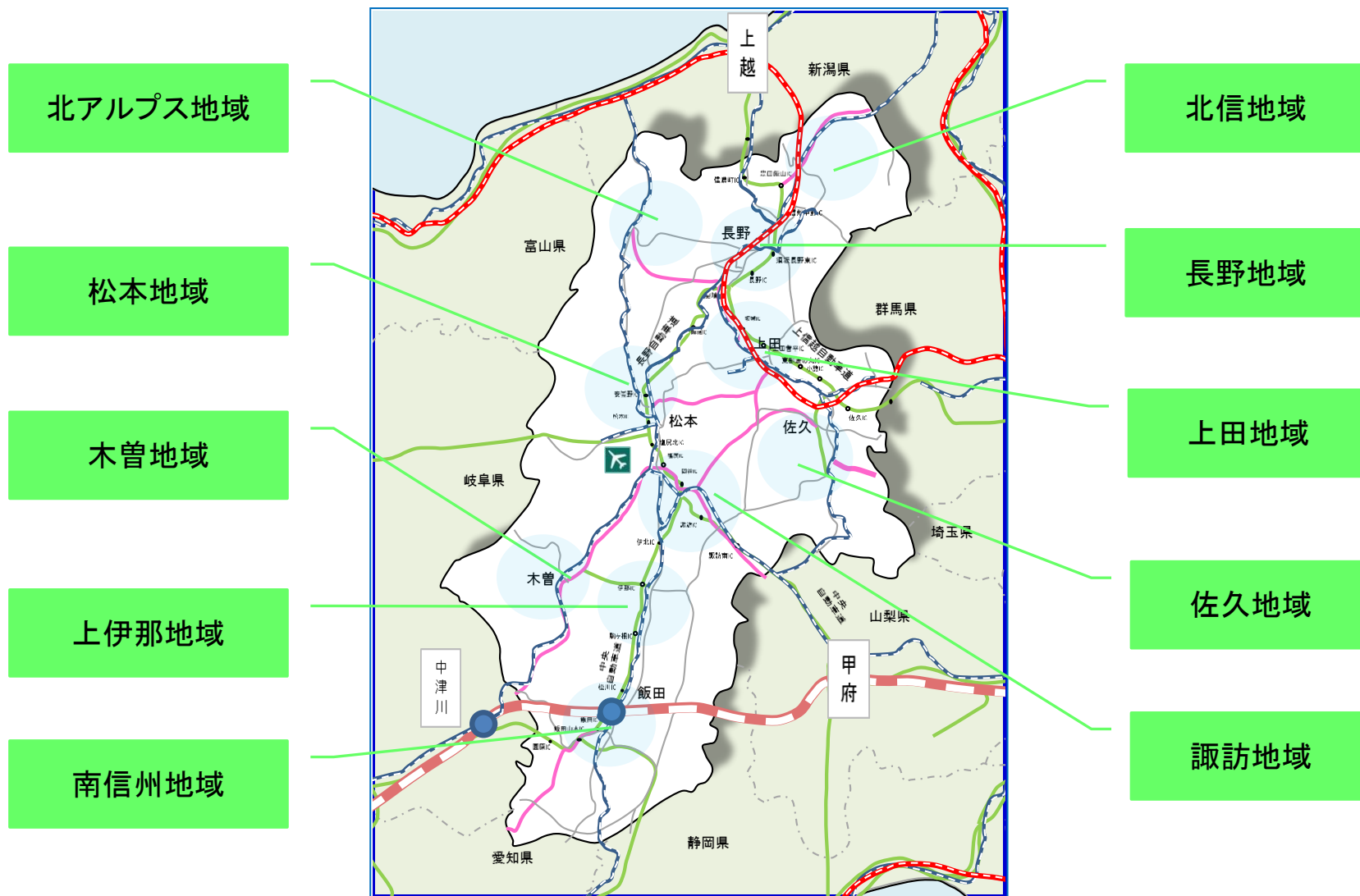


# 観光に関する特色ある取組事例

観光部



## 星空・宇宙を学び、楽しむプロジェクト (取組地域:佐久地域全域)

「美しい星空」を活用した観光地域づくりをめざす取組み

### ◆取組内容

- 佐久地域は国立天文台等の天体観測施設が集積
- 南牧村は天文学者が選ぶ星空がきれいな「日本三選星名所」
- JR小海線の観光列車「HIGH RAIL 1375」等で星空を案内
- 佐久地域の小中学生を対象に、天体観測施設の見学や星空観賞を実施し、地域の子どもとも星空を活かした観光地域づくりに取組む機運を醸成



## 高い晴天率を活かした青空の下で楽しむプロジェクト(東信州中山道)

歴史文化を活かした地域づくりをめざす取組み

### ◆取組内容

- 軽井沢町から長和町までの中山道沿線市町村等で東信州中山道連絡協議会を設立
- 宿場を巡るスタンプラリーや宿場内を歩くウォーキングイベント等を実施し中山道への誘客を促進
- 街道歩きを楽しめるよう東信州中山道沿道に統一看板を設置
- 「歩いて、触れて 東信州中山道公式ホームページ」を設けて、沿道の観光情報を発信



## 高い晴天率を活かした青空の下で楽しむプロジェクト(JR小海線)

地域の鉄道観光資源として沿線の観光振興を推進

### ◆取組内容

- 小海線沿線市町村及び民間事業者等で小海線沿線地域活性化協議会を設立
- 地元出身のアイドルを小海線沿線地域特別応援大使に委嘱。沿線情報誌の発行や観光列車「HIGH RAIL 1375」を活用したイベントの実施等、沿線地域の魅力を発信
- 「小海線ファンサイト」を設けて沿線の観光情報を発信



## 浅間山を固有の資産として活用

入山規制により登山客が減少しているため、新たな周遊登山ルートを提案

### ◆取組内容

- 浅間山の火口周辺は規制がかかっているため、登山客が年々減少
- 黒斑コース登山口と火山館コース登山口をバスで結ぶモニターツアーを実施し、周遊ルートを新たな登山コースとして提案
- ツアー登山や登山口間を結ぶ交通手段の確保等について、地元関係者・交通事業者等と検討



## 千曲川ワインバレー(取組地域:東御市等)

高品質なワイン用ぶどうの生産と特徴あるワイナリーの集積により地域ブランドを形成し、観光資源に。

### ◆取組内容

- 広域単位(8市町村)で構造改革特区である「千曲川ワインバレー(東地区)特区」の認定を受け、個性豊かな小規模ワイナリーの集積によるワイン産地の形成を目指す。
- ぶどう栽培から醸造まで、地元産にこだわった高品質なワインづくりに取り組み、官民挙げてブランド化・6次産業化を推進。
- 信州大学が県の補助金を活用し、東御市に「千曲川ワインバレー分析センター」を設置。収穫期のぶどうの成分分析を行い、生産者にフィードバック。
- ワイン用ぶどう畑とワイナリーを観光資源とし、ワイナリーの見学やワイン用ぶどうの収穫体験、試飲などを「ワインツーリズム」として提供し、観光客を誘致。



## ヘルスツーリズム(取組地域:上田市等)

温泉・高原などの地域資源を活かした、「健康づくり×観光」の取組がますます盛んに。

### ◆取組内容

- 上田市鹿教湯温泉ではメタボリック症候群や糖尿病予備軍等を対象とした宿泊型の健康づくり事業を、病院等と連携して実施。環境省、公益社団法人「日本理学療法士協会」、上田市の三者で「温泉を活かした健康づくりに関する協定」を締結し、宿泊型の介護予防・認知症予防事業も展開中。
- その他、水中ポールウォーキングなど温泉を活用した健康づくり(鹿教湯温泉)、市の健康づくりポイント制と連携した高地での健康改善プログラム(菅平高原)、朝ヨガ(別所温泉)など、各地で健康づくりをキーワードとした観光誘客を目指す取組が広がりを見せている。
- 地域全体で推進を図るための組織「ヘルスツーリズム推進協議会」設立に向け、関係事業者間などで調整・検討が進行中。

## 歴史ロマンの舞台を巡る(取組地域:上田市等)

市民ボランティアらが、歴史の面影たどる「学び」の旅へと誘う。

### ◆取組内容

- 古くから信濃国の政治・文化の中心地であったとされる上田には、奈良時代の国分寺や鎌倉時代の神社仏閣など、国宝・重要文化財が数多く今に受け継がれている。
- また、戦国の世に名を馳せた真田氏の発祥の地として、上田城跡ほか菩提寺や館跡など、ゆかりの史跡も多く残る。
- 2016年放送のNHK大河ドラマ「真田丸」を受け、市は大河ドラマ館や特別企画展の設置等により誘客キャンペーンを全国に向けて展開。
- 上田城跡、塩田平、海野宿、別所・鹿教湯温泉など、各地で「信州上田おもてなし武将隊」や市民による観光ボランティアガイドが活躍。地域一丸となった「おもてなし」が進められている。

## スポーツツーリズム(取組地域:上田市、東御市等)

充実した高地トレーニング環境が、世界へ羽ばたくアスリートたちの夢を育む。

### ◆取組内容

- ラグビー合宿のメッカである上田市菅平地域や管内のスノーリゾートを中心に、スポーツ合宿の受け入れが従来から盛んで、県全体の利用者数の実に6割以上を占める。
- このほど菅平高原が2019ラグビーW杯の事前キャンプ地としてイタリアラグビー連盟との調印が行われた。
- 湯の丸高原(東御市)では陸上トラックなど高地トレーニング施設の整備が進められ、市をあげてスポーツツーリズムの推進を掲げている。



# 観光に関する取組事例 (諏訪地域)

## ユニバーサルツーリズム(取組地域:富士見町等)

年齢や障がいの有無に関わらず、誰もが安心して楽しめる観光地域づくりを目指す

### ◆取組内容

ハード整備のみに頼らず、人の手や道具を使うことで行先や内容に制限をかけない旅行(=すわスタイル)商品の造成を推進

- HIPPOやJINRIKI、デュアルスキーを使ったアウトドア体験の場の提供
- 受け入れ先での食事・入浴介助、移動介助等ができる「地域トラベルサポーター」の養成
- 宿泊施設、食事・観光施設等での受け入れ体制の充実
- 信州大学U.S.I Researchと連携したユニバーサルツーリズム推進に向けた調査



## サイクルツーリズムの推進(取組地域:諏訪市等)

自転車の新たな楽しみ方やサイクリングロードを活かした観光誘客への取組み

### ◆取組内容

諏訪湖周サイクリングロード整備に合わせたサイクルスタンドや休憩施設等環境整備の検討と、「塩の道サイクルツーリズム(仮称)」の構築を検討

- 諏訪湖周サイクリングロードの体験会と情報交換会を開催
- ガイドサイクリングやグルメライド等のサイクルイベントの開催
- サイクルスタンド製作体験会の開催
- 静岡県、北アルプス地域振興局等と連携した「塩の道サイクルツーリズム(仮称)」検討会の開催



## 夏限定ツアー「霧ヶ峰で朝食を」(取組地域:諏訪市)

上諏訪温泉宿泊者に向けた、「特別な朝の過ごし方」を提供

### ◆取組内容

宿泊施設ではなく、早朝の霧ヶ峰高原で朝食と景色を楽しんでいただく着地・滞在型旅行商品の造成

- 上諏訪温泉から霧ヶ峰まで観光バスによる送迎。到着後は夏山リフトや霧ヶ峰山頂で360度のパノラマ体験
- 朝食は、JA信州諏訪の協力により地元高原野菜を中心とした特製サンドイッチやオニオンスープ、野菜サラダ等を提供
- 上諏訪温泉宿泊施設で結成された「諏訪魅力UP委員会」が商品開発を担い、販売は株式会社トラベルプラザへ委託



## 諏訪湖を活かした観光振興(取組地域:湖周3市町)

「誰もが訪れたい諏訪湖」を目指した観光地域づくり

### ◆取組内容

諏訪湖の湖辺面活用による観光地域づくりについて、水辺学習や健康・スポーツ、体験型観光の開発など、様々な視点から検討

- カヌー体験会を開催し、諏訪湖及び流入河川を新たな観光素材として検討
- Run×Suwan(足漕ぎボート)×Bike(自転車)で自然豊かな諏訪湖を楽しむ「スワンアスロン世界大会」の開催(過去11回)
- 諏訪湖の魅力再発見につなげるため、地域の子どもたちを対象に、クリーンレイク諏訪や釜口水門等を見学するモニターツアーを実施(2月下旬)



## 二つのアルプスの新展開

中央アルプスと南アルプスに囲まれた日本有数のランドスケープ「INA Valley」のレベルアップ。

### ◆取組内容

- 上伊那には二つのアルプスなど国内屈指の自然が存在し、これまでも多くの観光客が来訪。
- 駒ヶ根観光協会は、新たな取組みとして、星空を活用した「日本で1番宇宙に近い星空観賞会」や、冬山を素材にした「純白の結婚式」を中央アルプス・千畳敷カールで実施。
- 伊那市は、南アルプス登山の利便性向上を図り、JR駅からの直行バスを運行。(茅野駅からジオライナー・木曽福島駅からパノラマライナー)



## 信州DCで地域住民の参加を誘導

地域住民とともに地域の観光振興を図るため、信州DCでは住民の参加を積極的に誘導。

### ◆取組内容

- H29信州DCの特別列車「飯田線リレー号」の運行では地域の案内役(観光アテンダント)に地元高校生を抜擢。
- 地域住民が主体となって実施した主なイベント。  
・駅前のお菓子屋さん(他店とコラボした商品を販売)・餅レンジャーによる餅つきイベント・地域で活動するバンドがジャズ演奏等)
- また多くの地域住民の協力により観光客に来てくれてありがとうの気持ちを伝える取組(「1000のありがとう」)を実施。



## 「信州伊那谷ガレット」

観光素材として地元の農産物を活用して新たに「信州伊那谷ガレット」をプロデュース。

### ◆取組内容

- 上伊那の食といえばソースカツ丼、ローメン、行者そばなど。一方で信州そばの発祥地でもあるため女性等をターゲットにした新しい食文化「そばガレット」を創出。
- 官民一体の「信州伊那谷ガレット協議会」がPR用のパンフレットを作成。
- 信州DCでは、ガレット協議会が駒ヶ根駅前を出店。上伊那を訪れた多くの観光客に提供。
- 地元住民向けの普及イベントとして振興局等が「信州伊那谷ガレット・マルシェ」を開催。



## 地域内周遊の促進

地域の観光資源をつなぎ、交流の拡大を図るため地域内の周遊化を促進。

### ◆取組内容

- 伊那西部には多くの観光地を有するが路線バス等の公共交通がない。そこでH29夏に振興局が、地域を周遊する「伊那谷風土記街道バス」をJR伊那市駅発着で実験的に運行。
- 辰野ほたる祭りには10万人以上の観光客が訪れるが、祭りが実施される6月は当地域の閑散期。駒ヶ根観光協会が、宿泊客をほたる祭りに案内する周遊バスを運行。



# 観光に関する取組事例 (南信州地域)

## 飯田線秘境駅号おもてなし(取組地域:天龍村等)

観光列車「飯田線秘境駅号」で訪れるお客様へのおもてなし活動を通じて南信州の魅力向上。

### ◆取組内容

- 秘境駅の宝庫であるJR飯田線で、秘境駅を巡る観光列車「飯田線秘境駅号」の運行に併せて、地域一体となったおもてなし活動を実施。
- 南信州地域を訪れる乗客の満足度を高めるための地域を挙げたお出迎え・お見送りの実施、特産品の販売や観光PRの実施等による南信州の魅力発信
- 「JR飯田線南信州各駅停車の旅」全通80周年記念パンフレットの発行による飯田線利用の促進



## 日本一の星空 (取組地域:阿智☆昼神観光局)

環境省が認定、標高1400mで観る「日本一の星空」を活用した誘客促進

### ◆取組内容

- 季節を通じて、切れ目のない多彩なプログラムの実施による誘客促進。
  - ・春、夏：星空ナイトツアー(夜)
  - ・秋：雲海ハーバー(朝)
  - ・冬：星空ウインターナイトツアー(夜)
- 星空と昼神温泉を併せた宿泊プラン等の造成による誘客の推進
- 昼神温泉の宿泊客に対する観光オプションとしての周遊バスの造成(星空以外のアクティビティ)による管内周遊の促進



## 橋カード(取組地域:阿南町、泰阜村)

山間地域における大切なインフラである道路、中でも橋に注目して「橋カード」を作成し、観光資源に。

### ◆取組内容

- 道路を観光資源として利用し交流人口の増加を目指す。中でも、町村内の道路に架橋されている大橋17橋について写真及び構造等を記入した「橋カード」を作成
- 「橋カード」の収集に合せて町村内の飲食店や体験施設等の周遊を促進
- 「橋カード」全種類収集特典を付加することにより町村内への誘客を推進



## 南信州シードルバレー(取組地域:松川町等)

南信州地域にシードル文化を定着させるとともに観光資源として活用し、地域活性化を。

### ◆取組内容

- 町村単位で構造改革特区認定を受けたことによる、シードル製造者の増加、生産意欲の向上
- 南信州シードルバレー連絡会議(仮称、発足予定)の設立によるシードルを軸とした地域活性化へ取り組み、シードル文化の構築
- りんご農家を巡りシードルの飲み比べが行える定額タクシーを運行し、観光客を誘致
- 景観とグルメ、体験などを合わせた「シードルツーリズム」の構築



# 観光に関する取組事例 (木曾地域)

## 歴史×観光 日本遺産を活かし「NAKASENDO TRAIL」を核とした観光地域づくり (木曾地域)

中山道の馬籠宿から妻籠宿までを歩く欧米人等が年々増加。更なる魅力を高めるため、日本遺産ストーリーを活かし、中山道をコンテンツとした官民が一体となった観光地域づくり

### ◆取組内容

- 「木曾路はすべて山の中～山を守り、山に生きる～」というストーリーが、日本遺産に認定
- 美しい木曾路の眺望景観を守り磨いていくため、郡内各関係機関や団体などにより「木曾路の眺望景観整備基本方針」を宣言
- 木曾地域のインバウンド受入れ事業者や観光協会や行政等による木曾路インバウンド部会を開催し、木曾地域のインバウンド受入に係る情報交換や研修会等を実施



写真: 妻籠宿

Tsumago&Magome  
ロンリープラネットJapan's TOP25  
H21 5,900人 → H28 23,160人(外国人ハイカー)

- 一石枡立場茶屋における湯茶の接待、馬籠宿と妻籠宿間の荷物の配送サービス
- 鳥居峠(藪原宿～奈良井宿)など各地域におけるガイドによる案内等の取組み
- 街道を分かりやすく歩けるマップを作成(日・英)
- 地域住民等が中心となり、福島宿をはじめとした木曾地域12か所で木曾路氷雪の灯祭り等イベントを開催
- 中山道インスタグラムを開設やフォトコンテストを実施するなど魅力を国内外に発信

## 健康×観光 赤沢休養林や木曾馬等を活用したヘルスツーリズム(木曾町、上松町)

赤沢自然休養林や木曾馬など地域資源を活かし、町や病院などを巻き込んだヘルスツーリズムを展開した滞在型の旅行商品づくり

### ◆取組内容【赤沢自然休養林を活用した森林セラピー等】

- 赤沢自然休養林が、森林セラピー基地に認定(第1期)
- 県立木曾病院と連携し、赤沢自然休養林内に「森のお医者さん」を開設し、医療スタッフによる健康相談を実施
- 木曾病院での健康診断、地元での宿泊、休養林内のウォーキングを組み合わせた商品化(森林セラピードック)



写真: 赤沢自然休養林

### ◆取組内容【木曾馬を活用したホースセラピー等】

- 開田高原を拠点にしたヘルスツーリズムを実現するため、木曾おんたけ健康ラボを開設し、「木曾町ヘルシータウン構想21」を掲げる町と連携し、人材育成等の受入基盤づくり
- 木曾馬と一緒にウォーキングするホースセラピーや冬の開田高原でスノーシューを使ったウォーキングなど地域資源を活用した商品を企画、検証を行ったうえで健康・保養プログラムを構築し着地型の旅行商品化

## 食×観光 すんきを活用した冬季の食の魅力発信(木曾地域)

観光コンテンツの少ない冬季における、冬の伝統食「すんき」のブランド価値を高めることによる観光資源の強化

### ◆取組内容

- 木曾地域の冬の伝統食である「すんき」に関わる生産者、加工業者等による協議会を発足し、認知度の向上を図るとともに、農水省の地理的表示GIを取得
- 地元木曾町出身の俳優田中要次氏をすんき大使に任命
- すんきの品質向上のためのコンクールの開催
- 「すんきDE元気フェア」を開催し、地元イベントに合わせてすんきの魅力を発信や、地元飲食店と連携しすんきを使ったメニューを提供
- 日本酒や味噌など地域の発酵食品と一体となった健康食としてのすんきの魅力を発信
- 木曾産そば粉を使ったそばのスタンプラリーにあわせ、すんきそばを発信

### すんきとは



写真: すんきそば

- ・塩を使わず、赤かぶの茎葉とかぶの一部を植物性乳酸菌で発酵させた漬物
- ・地元では、すんきそばやすんき汁として主に食されている

# 観光に関する取組事例 (松本地域)

## 信州まつもと空港を活かした観光振興 (取組地域: 松本地域振興局等)

県内唯一の空の玄関口である信州まつもと空港の発展・国際化実現に向けた、空港を活かした広域的な観光地域づくり

### ◆取組内容

- 空港からの着地型旅行商品の造成(3つの観光タクシープラン「魅惑の信州ワインの旅」、「安曇野ワイナリーと上高地」、「国宝松本城と安曇野めぐり」)
- 国際チャーター便を利用して来訪する外国人観光客へのおもてなし(横断幕やノベルティの作成)
- 空港を利用した観光振興策(二次交通含む)に関する委託調査
- 中部縦貫自動車道の整備、松本糸魚川連絡道路、国道143号青木峠トンネル、国道158号などの調査検討、整備

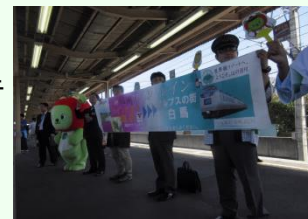


## 桔梗ヶ原ワインの振興(取組地域: 塩尻市等)

地域資源である「桔梗ヶ原ワイン」を活用し観光振興(塩尻ブランドの確立)とまちなか活性化をめざす

### ◆取組内容

- 地元発案による「信州ワイントレイン」の運行
- 「塩尻ワイナリーフェスタ」の開催
- 「NAGANO WINE フェスタ in 名古屋」への出展
- 「桔梗ヶ原ワイナリー循環バス」の運行
- 松本市・塩尻市・安曇野市のワイナリーを結ぶ「広域周遊ワインバス」の運行
- 塩尻駅からワイナリー集積地を結ぶ、遊歩道の整備



## 世界かんがい施設遺産「拾ヶ堰」観光資源化事業 (取組地域: 松本地域振興局等)

世界かんがい施設遺産登録を契機に「拾ヶ堰」の観光資源化を図る

### ◆取組内容

- 案内看板の設置、パンフレットの作成
- 児童に対する学習会用具の整備
- 農業水路見学会
- 拾ヶ堰を巡るバスツアーの開催
- 「拾ヶ堰・世界かんがい施設遺産登録記念講演」の開催、記念碑の建立



## 地域DMOによる事業 (取組地域: 一般社団法人 アルプス山岳郷)

「槍穂高・上高地・乗鞍高原・白骨温泉・沢渡」といった安曇地区一帯をエリアとする日本版DMO候補法人

### ◆取組内容

- 上高地や乗鞍高原、白骨温泉、沢渡を結ぶバスが3日間乗り放題になるパスポートの発売(「アルプスパス」)
- 上高地、乗鞍エリア5つの特別観光ツアーの実施
- ワゴンEVを活用しながら食事と星空観賞を楽しむ新たな観光プログラムPR事業の実施(「乗鞍“天の川”レストラン」)





## 国際的スノーリゾートの形成 (取組地域:大町市・白馬村・小谷村)

豊富で良質なパウダースノーを活かし、さらなるインバウンド需要の喚起を視野に入れた国際的なスノーリゾートを形成。

### ◆取組内容

- これまで、それぞれが個別のスキー場として運営されていた北アルプス地域の11のスキー場が、索道事業者間の連携の強化により「HAKUBA VALLEY」として一体化したスキー場に。
- 長期滞在する外国人スキー客の増加を受け、HAKUBA VALLEY内の様々なスキー場を満喫してもらえるよう、1枚の共通ICチケットでエリア内のすべてのスキー場を楽しむことができる共通自動改札システムを導入。
- 共通自動改札システムのほか、各スキー場を結ぶシャトルバスを運行し、スキー客の利便性向上を図ることで、インバウンド需要の取り込みを強化。



## 地域の景観や地形を活かしたサイクルツーリズム (取組地域:大町市・白馬村・小谷村)

北アルプスの雄大な景観や地形を活かし、多くのサイクリストに訪れてもらえる地域を目指す。

### ◆取組内容

- アルプスあづみのセンチュリーライド、北アルプス山麓グランfondなど、全国的に人気の高いサイクルイベントを開催。
- グリーンシーズン(特に春・秋)の誘客の取組の一つとして、関連団体、市町村、地域振興局が連携し、サイクルツーリズムを推進。
- 北アルプスの雄大な景観や、平坦なコースから急峻な山岳コースまで、レベルに合わせて楽しめる環境を活かし、大勢のサイクリストに選ばれる地域を目指す。
- 国内最大のスポーツ自転車イベント「サイクルモードインターナショナル2017」に、関連団体や市町村が一体となって出展し、情報発信を実施。



## 「食」と「アート」の祭典「北アルプス国際芸術祭」 (取組地域:大町市)

土地固有の生活文化を表現する「食」と、地域の魅力を再発見する「アート」の力により、地域資源を発信。

### ◆取組内容

- 地域資源を世界に発信することを目指し、県内初の国際芸術祭となる「北アルプス国際芸術祭」を開催。
- 36組の国内外のアーティストの作品を市内5つのエリアに展示し、各エリアでの作品の鑑賞を通じて、かつて栄えた宿場町の名残や高瀬渓谷の絶景、北アルプスの雪解け水、美しい湖、大町市全域を見渡す風景など地域資源を発信。
- 芸術祭タイアップレストランでは、地元の食材や伝統的な調理法を活かしたメニューを提供し、食の魅力を発信。



## 山岳高原を活かした世界水準の滞在型観光地づくり (取組地域:大町市・白馬村・小谷村)

三市村の連携強化により、国際的な競争力を持つ滞在型観光地を目指す。

### ◆取組内容

- 大町市、白馬村、小谷村が県の「山岳高原を活かした世界水準の滞在型観光地づくり」の重点支援地域に指定されたことを受け、三市村が連携して観光客の周遊及び長期滞在を促進。
- 近年増加している外国人観光客の滞在スタイルに対応するため、三市村の宿泊エリアと飲食エリアを結ぶシャトルバスの運行等により、滞在環境の充実を図る。
- 国内外から選ばれる観光地づくりを推進するため、インバウンドに機軸を置いた官民連携のDMO法人「(仮)HAKUBA VALLEYプロモーションボード」の設立に向け、研究会を設置して検討を進めている。



# 観光に関する取組事例 (長野地域)

## 果物を活用したインバウンド誘客の促進 (取組地域：長野市、須坂市等)

インバウンド誘客促進のツールとして、地域の強みである果物の魅力をフル活用

### ◆取組内容

- 果物狩り受入農家や体験メニュー受入団体を開拓
- 国内外の商談会において果物狩り等の観光情報を提供
- インバウンドを取扱う旅行会社を対象に、果物と伝統文化の体験をテーマとしたファムトリップを実施し、ツアーへの組み込みを依頼
- 白馬発のスノーモンキーと果物体験を取り込んだツアーが商品化



## 伝統文化を活用した着地型体験観光の推進 (取組地域：長野市等)

地域の伝統文化をきっかけに長野地域への関心を高め、インバウンド誘客を推進

### ◆取組内容

- 長野オリンピック・パラリンピックのレガシーを受け継ぐ、長野灯明まつり・東口フェスティバル等のイベントにおいて、外国人のお客様が日本舞踊、獅子舞等の伝統文化を体感する機会を提供
- 体験型コンテンツやルート開発、情報発信、観光客の受入体制整備を推進
- 元気づくり支援金を活用した民間団体による伝統文化と長野灯明まつりを体験する白馬発のドイツツアーの実施



## サイクリングによるインバウンド誘客の促進 (取組地域：長野市・信濃町・飯綱町等)

人気が高まっているサイクリングを活用し、地域の認知度の向上や新たな客層の誘客を推進

### ◆取組内容

- 台湾の旅行会社やメディア関係者を招へいし、サイクリングを主体として地域の魅力を紹介するファムトリップを実施
- 台北国際旅行博（ITF）への出展、現地旅行会社への営業活動を通してサイクリングによるインバウンド誘客を重点的に推進
- 広域的なサイクリングルートの構築など、誘客の取組みを強化



## 姨捨駅からの夜景や姨捨棚田を活用した 誘客の推進 (取組地域：千曲市)

「日本三大車窓」と言われる姨捨エリアの観光資源を磨き上げ、誘客を推進

### ◆取組内容

- 戸倉上山田温泉からの「姨捨夜景ツアー」を実施
- JR「ナイトビュー姨捨」など、姨捨駅からの夜景を楽しむ乗客へのおもてなしの実施
- 姨捨棚田の景観保全とビューポイントの整備
- 銀座NAGANOを活用し、地域課題の解決に取り組むワークショップ、現地交流会を実施



## アウトドア・アクティビティの推進

### 信越自然郷アクティビティセンター(飯山市)

- JR飯山駅に、信越自然郷の観光案内所及びアクティビティセンターを設置し、地域のハブ拠点として運営。
- アウトドア用品(自転車、カヌー、トレッキングシューズ、ウェア等)のレンタルを実施。手ぶらで来てアウトドアを楽しめる環境を整備。



### サイクルツーリズムの推進

- サイクルツーリズムを推進(モンベルとの提携、地域内広域自転車乗り捨てシステムの構築、sea to summit の開催)
- 飯山駅～菜の花公園までのルートに自転車用ロードペイントを整備し走りやすい環境づくりを進めている。



### スノーリゾート

- 志賀高原、野沢温泉、斑尾など、全県のスキー場のうち、3分の1以上が集まるスノーリゾートの集積地域。
- 信越自然郷スーパーバリューチケットの企画・販売(長野、新潟の21エリア39スキー場の共通リフトチケット。5枚綴21,000円)
- 誘客、広報活動のために広域レベルで連携(スノーリゾート受入協議会、長野-新潟スノーリゾートアライアンス実行委員会)

## インバウンドに人気のある観光地振興

### 各観光地の取り組み

- 「スノーモンキー」(山ノ内町地獄谷野猿公苑)
- 「(株)WAKUWAKUやまのうち」(山ノ内町湯田中温泉。空き店舗を改装した旅館や飲食店が人気)※ALL信州観光活性化ファンドが投資
- 「(株)志賀高原創生公社」(地元企業と連携し、志賀高原への集客拡大を推進)※ALL信州観光活性化ファンドが投資
- 「かまくら村」(飯山市外様地区。地域住民によって20年近く続く手作りイベント)
- 野沢温泉スキー場(雪質の良さと歴史ある温泉街の街並みが人気)



## 広域連携の推進

### 信越9市町村 広域観光連携会議

- 信越9市町村及び関係諸団体の連携により、「信越自然郷」として当該地域の観光資源を最大限活かした広域観光連携事業を実施。
- 広域観光業務を委託された信州いいやま観光局が、日本版DMO候補法人に登録。
- ビックデータを活用したマーケティング調査を実施。

信越自然郷

### 広域観光バス運行による 周遊促進

- バスと鉄道によって主要観光地を広域周遊できるバスを、期間限定で運行(6月下旬～10月下旬までの土日祝日等)。
- 「高原シャトル便」(JR飯山駅～木島平村カヤの平高原～栄村切明温泉)
- 「秋山郷シャトル便」(JR森宮野原駅～秋山郷～切明温泉)
- 切明温泉において相互乗り換えが可能。